

「難関中学受験」がわかる本

Contents

7 東西の最難関中学が実践する **開成・灘の** **「至高の数学教育」とは**

抽象化によって「数学的思考」がより自由に
紙と鉛筆で誰もが学べる、それが数学の魅力
開成中学校・高等学校 数学科教諭

松野 陽一郎 先生

未知数を使う方程式で解法のツールを増やす
その積み重ねで、6年後には「数学的対話」を可能に

灘中学校・灘高等学校 数学科教諭

河内 一樹 先生



17 有名進学塾の教科別入試傾向と対策

算数 サビックス小学部 算数教科責任者 **高野 雅行** 先生

国語 馬淵教室 中学受験事業部 教務開発 国語教科リーダー **中田 裕介** 先生

理科 アップ教育企画 進学館ルータス 首都圏中学受験教務工程管理特命統括担当
理科教科リーダー **上舘 雅輝** 先生

社会 早稲田アカデミー中学受験部 社会科責任者 **村松 優河** 先生

35 中学受験の 東西トップ塾に聞く

合格を引き寄せる志望校選定と併願戦略とは？

サビックス 教育事業本部 本部長 **広野 雅明** 氏

浜学園 学園長 **松本 茂** 氏

45 **AD** 今、注目したい中高一貫校！

海城中学高等学校、吉祥女子中学・高等学校、芝中学校・芝高等学校、桐朋中学校・桐朋高等学校、東京農業大学第一高等学校中等部、広尾学園中学校・高等学校

58 学校選びと受験計画に、妥協のない道筋を WILLナビ中学校

66 大学合格者数 高校別ランキング& 中高一貫校別 合格実績

72 難関中学校の入試日程と偏差値 **東日本** **西日本**



「難関中学受験」がわかる本

Contents

76 **AD** 効率的な学びにとらわれず基礎の習得と、 本質の理解を重視する

対談 科学的教育グループSEG 代表 古川 昭夫 氏
サビックス 教育事業本部 本部長 広野 雅明 氏

80 受け継がれる 伝統行事

開成中高 大運動会・開成祭、灘中高 文化祭、桜蔭中高 文化祭、
慶應義塾普通部 労作展、筑波大学附属駒場中高 文化祭、
逗子開成中高 ヨット製作・帆走、東洋英和女学院中高 クリスマス音楽会

86 中学入試 最新事情

- 中学受験を取り巻く現在の状況
- 塾選びのポイント

監修：森上教育研究所代表 森上展安 氏

91 **AD** 難関中学受験におすすめの塾

受験Dr.、創研学院、エルカミノ、フォトン算数クラブ

100 合格をめざして、一步一步確実に！ 中学受験ロードマップ

102 塾費用から受験料、中学・高校・大学の教育費用まで… 中学受験とその後のマネープラン

107 親子の合格体験記

潘 佳明 さん（開成中）、織田 翼 さん（早稲田中）、
川嶋 真奈 さん（渋谷教育学園渋谷中）、K さん（桜蔭中）

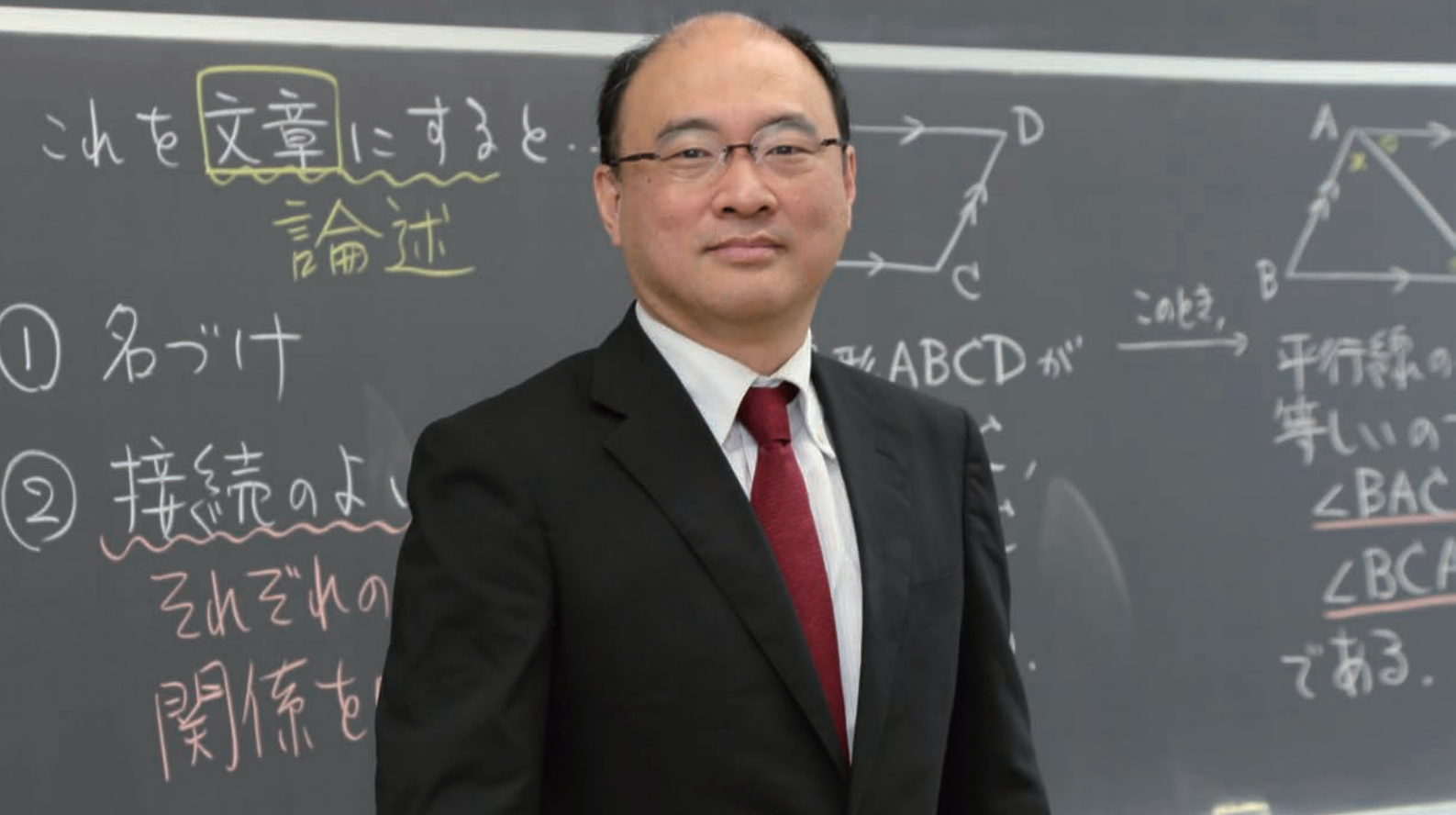
116 学びを支える 充実の図書館

恵泉女学園中学・高等学校 メディアセンター

121 巻末特別付録

良問にチャレンジ！
2026 難関中学
算数注目問題解説





松野 陽一郎先生

開成中学校・高等学校 数学科教諭

抽象化によって「数学的思考」がより自由に 紙と鉛筆で誰もが学べる、それが数学の魅力

楽しく学べた算数 その延長上にあるのが数学

小学校の「算数」から中学・高校の「数学」へと学びが移行する中で、「何がどのように変わるのだろう」と不安を感じる人は少なくありません。この点について、開成中学校・高等学校で数学を教える松野陽一郎先生は、「算数と数学には、それほど大きな違いはありません。算数で身に付けた計算や推論

の手法は、そのまま有効です」と話します。

例えば、算数では、「てんびん算」を用いて食塩水の濃度を求める問題が出題されます。これは加重平均を図で示し、比率を用いた計算方法です。「この加重平均の考え方は、後に高校で学ぶ線分比や面積比を求める際に用いる『チェバの定理』や『メネラウスの定理』にも応用できます。こうした点からも、数学が算数の延長上にあることが分かります」

一方で、大きく変わる点もあります。算数と数学

中学入試の算数の問題を 数学の解法ツールを使って解く

小学校の「算数」と中学の「数学」とでは、学びの内容はどのように変わるのか。灘中学校・灘高等学校数学科の河内一樹先生は、新入生への1学期の授業で興味深い試みを行っています。

「中学入試で出題され、生徒たちが実際に解いた算数の問題を、数学的なアプローチで解き直すとど

うなるか。それを実践しています」

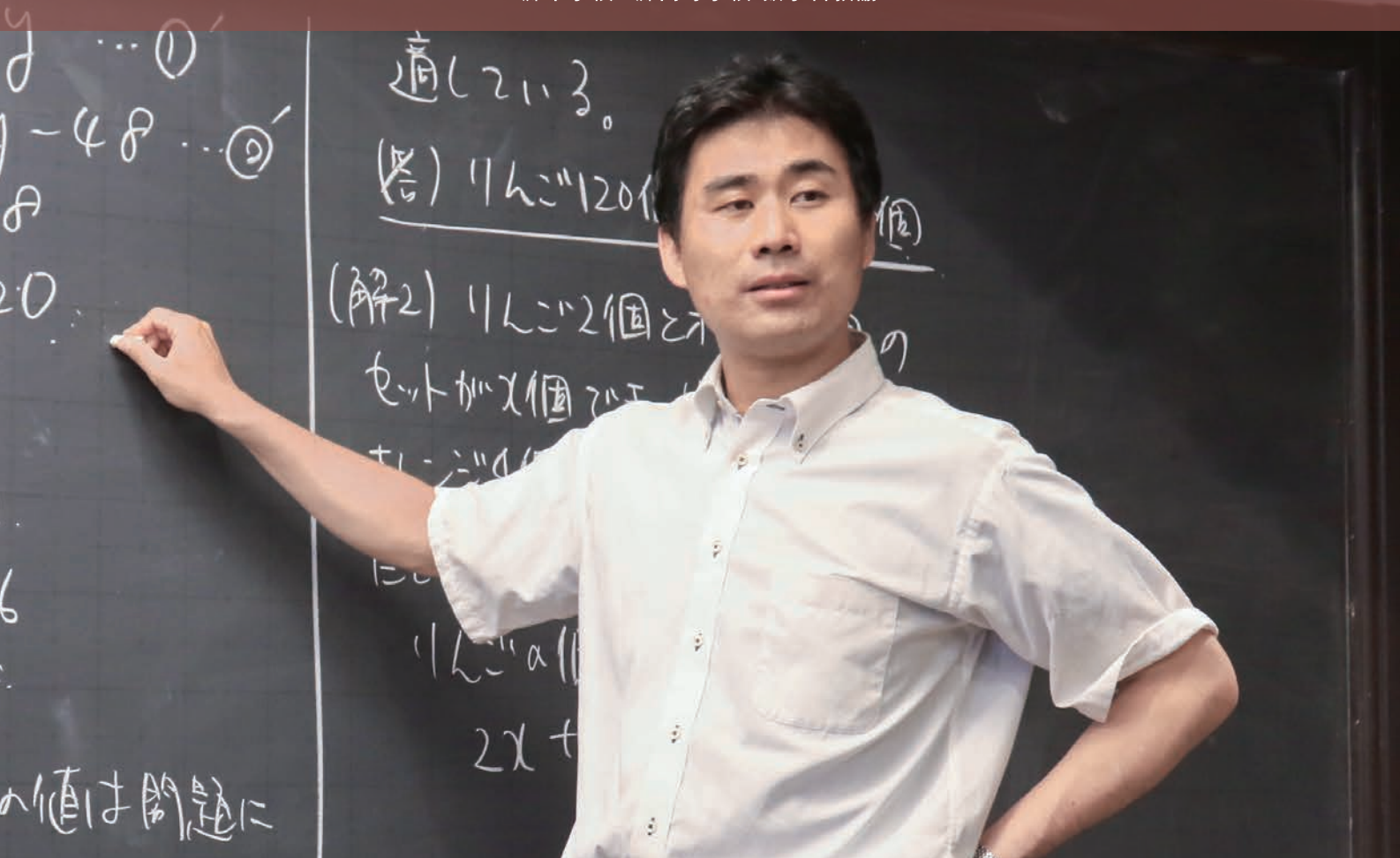
例えば、中学入試で頻出の「つるかめ算」は、問題文から分かる情報を表に整理したり、面積図に置き換えたりして解くことができます。こうした方法は、パズルや謎解きのような面白さがあり、算数が得意な生徒にとってはなじみ深く、人気の高い解き方です。しかし、数学では別の見方が可能になります。

「問題文から未知数を見つけて、方程式を用いたアプローチができます。式さえ立てられれば、あと

未知数を使う方程式で解法のツールを増やす その積み重ねで、6年後には「数学的対話」を可能に

河内 一樹先生

灘中学校・灘高等学校 数学科教諭





必見！有名進学塾の 教科別入試傾向と対策

近年の中学入試では、知識量だけでなく、思考力や判断力、表現力を問う問題が増え、受験生に求められる学力は年々高まっています。こうした入試に対応するには、どのような力を身に付け、どのように学習を進めればよいのでしょうか。有名進学塾の先生方に、2026年度入試を振り返りながら、教科別の出題傾向と2027年度入試に向けた学習戦略を伺いました。

CONTENTS

算数

…18～21



サピックス小学部
算数科教科責任者
高野 雅行 先生

理科

…26～29



アップ教育企画
進学館ルータス
首都圏中学受験
教務工程管理
特命統括担当
理科教科リーダー
上館 雅輝 先生

国語

…22～25



馬淵教室
中学受験事業部
教務開発
国語科教科リーダー
中田 裕介 先生

社会

…30～33



早稲田アカデミー
中学受験部
社会科責任者
村松 優河 先生

「憧れの学校」を決め、 モチベーションを高める。 将来を見据えた 子どもに合った志望校選びを

サピックス 教育事業本部 本部長
広野 雅明 氏

サピックス小学部で草創期から講師を務め、算数を指導。算数教科責任者、教務部長、広報企画部長を歴任し、現在は教育事業本部の本部長として入試情報、広報、新規事業などを担う。



子どもが憧れる学校を探し 学習へのモチベーションを高める

お子さんの学習意欲を高める上で、私がお勧めしたいのは、早い段階で「憧れの学校を見つけること」です。「この学校っていいな、行きたいな」と思えるような憧れの学校があると、お子さんの学習へのモチベーションは高まります。

その意味でも、少しでも気になる学校があれば、積極的にご家族で足を運んでください。文化祭や体育祭、オープンスクールや部活体験会などの機会を利用して、ご家族でたくさんの学校を訪問していただくことが大切です。

その際、大切なのは、お子さんに「その学校の魅力や特色」を見せてあげること。「面白そうなクラブがある」「生徒たちがとても楽しそう」など、学校の雰囲気子どもはピピッと感じ取ります。ぜひそのようにして、お子さんの憧れを育んでほしいと思います。

保護者としては、校風や教育方針、進学実績、自宅からのアクセスなどいろいろ気になることもある

でしょう。そうした確認は、保護者の方の役割です。ガイドブックや学校のホームページ、学校説明会などで客観的なデータをしっかり収集・確認してください。

私立・国立・公立一貫校、別学・共学 それぞれに良さがある

学校の選択肢もさまざまです。私立か国立か、公立の中高一貫校か、男子校か女子校か、共学校か。中には「共学だけど、授業は男女別に行う」という男女別学の学校もあります。また、大学の付属校といっても、大半の生徒は受験して他大学に進学する学校もあります。

一方、キリスト教系の学校は宗教行事を大切にしているところが多く、毎朝の礼拝などを実施する学校も少なくないようです。信者になる必要はありませんが、宗教教育を行う学校に入学することは、しっかり理解した上で受験するようにしましょう。さらに地方には、寮を持つ学校もあります。いずれの場合も、お子さんとの“相性”の見極めが必要でしょう。

偏差値だけでなく、 校風や特色を子どもと見極め、 6年間を見通した上で、 志望校決定へ

浜学園 学園長
松本 茂 氏

浜学園講師歴28年。社会科主席主管を13年間務め、2022年4月に学園長に就任。『朝日小学生新聞』での連載など、多方面で精力的に活動し、小学生の社会科リテラシーの向上に努めている。



理数系や医師志望者に多い 関西の私立中高一貫校志向

関西で私立中学を受験するというと、理数系の学部・学科を目指しているのか、医師志望かと言われてきました。最近では、男子校・女子校・共学校を問わず、関東でも、医師志望者に向けた対策を充実させている私立中高一貫校が増えていると聞きますが、関西では昔からその傾向が強いですね。その筆頭が灘中でしょう。ただし、灘中では特に医学部受験を推奨しているわけではなく、結果としてそうなっているだけです。

塾に通い始める時期は、だんだん早くなってきましたが、やはり、「4年生から」というご家庭が一番多いようです。この頃から多くのご家庭が中学受験を意識されるようになるからですが、私は、この4・5年生のうちに、その時点の学業成績に捉われることなく、幅広く学校見学に行ってほしいと思います。なぜなら、お子さん自身が、自分の目で見て、先輩や学校の雰囲気を感じて、「この学校に行きたい」「この学校で学びたい」と強く思うと、やる気になって

成績がぐんぐん伸びるケースが多いからです。

最近、私が好ましく思うのは、お父さんが、お子さんのサポートをお母さん任せにせず、学校見学などにも、親子3人で行く傾向が見られること。一昔前は、それまで受験に無関心だったお父さんが、いよいよ受験校を選ぼうという段階になって、あれこれ口を挟み、選定が難航し、その結果、お子さんが混乱するというケースが少なくありませんでした。

また、家族で話し合う際には、大学進学実績や偏差値だけでなく、学校の教育方針や校風などもしっかり確認してほしいですね。そうやって、家族で価値観を共有しながら志望校選びを進めると、受験もスムーズに進みます。

最終的な志望校・併願校は 6年生の秋ごろに選定する

最終的に志望校を決めるのは、6年生の秋ごろが良いでしょう。夏休み中、お子さんが受験勉強に一生懸命に取り組み、その成果が模擬試験の結果として表れる頃でしょうか。お子さんの成績と向き合

大学合格者数 高校別ランキング

▶ 東京大学

学校名	合格者数
開成	198
灘	95
聖光学院	93
筑波大学附属駒場	89
渋谷教育学園幕張	82
麻布	77
西大和学園	75
桜蔭	62
栄光学園	46
海城	46
久留米大学附設	43
駒場東邦	39
浅野	38
早稲田	37
渋谷教育学園渋谷	36
筑波大学附属	36
東海	34
甲陽学院	33
ラ・サール	29
女子学院	28
洗足学園	27
武蔵(私立)	26
東京都立小石川中等教育学校	25
市川	23
本郷	23

圧倒的な東大合格者数を誇る開成 私立大学医学科では女子校も健闘

東京大学の合格者数で45年連続1位と圧倒的な実績を誇るのが開成。2位の灘に100人以上の差をつけています。以下、聖光学院、筑波大学附属駒場、渋谷教育学園幕張、麻布と続きます。女子校のトップは桜蔭の62人です。

京都大学の合格者数では、東大寺学園が昨年から16人増でトップとなりました。以下、関西圏の上位校が続いていますが、洛星、清風南海は昨年から大きく人数を伸ばしています。

▶ 京都大学

学校名	合格者数
東大寺学園	76
洛南	68
洛星	58
甲陽学院	54
灘	47
京都市立西京	44
大阪星光学院	42
大阪桐蔭	38
清風南海	36
東海	33
西大和学園	31
高槻	29
開明	19
京都府立洛北	19
神戸大学附属中等教育学校	19
渋谷教育学園幕張	17
武蔵(私立)	17
滝	16
白陵	16
東山	16
開成	15
須磨学園	15
六甲学院	15
広島大学附属	14

ら大きく人数を伸ばしています。

国公立大学医学部医学科では、西日本の学校が上位に多く並んでいます。一方、私立大学医学部医学科では、東海、四天王寺以外は首都圏の学校が占めています。1位の開成に続くのが豊島岡女子学園、桜蔭となっており、女子校も健闘しています。

早稲田大学、慶應義塾大学の合格者数でも開成がトップ。上位には麻布、海城、聖光学院、本郷など首都圏の男子校が多く登場しますが、渋谷教育学園幕張、栄東、県立千葉など、国公立校も含めた共学校も並んでいます。

中学入試 最新事情

監修：森上教育研究所代表 森上展安

かつての常識は通用しない 中学受験を取り巻く現在の状況

中学受験界の様相はこの20年で大きく変化しています。新設校もあれば、新たに大学の系列校になった学校もあります。また、社会で求められる能力の変化によって入試問題も変わってくるなど、かつての常識は通用しなくなってきました。現在、中学受験では何が重視され、どのような学校が人気を集めているのでしょうか。

6年生の7人に1人が 中学受験にチャレンジ

中学受験を取り巻く環境は、現在の保護者世代が小・中学生だった20年ほど前から大きく変わっています。かつては学力中堅校だった学校が教育内容の充実によって応募者を増やし、入学困難な人気校になっているケースも少なくありません。大学の付属校として新設された学校や、校名を変更して大学への推薦枠を持つ系列校になった学校、女子校や男子校から共学校になった学校もあります。

少子化を見越して早くから優秀な生徒を確保したいという学校側の思惑と、保護者の教育への関心の高まりもあって、中学入試は以前にも増して厳しい戦いになってきています。

東京都や神奈川県で一般入試が解禁される2月1日午前の首都圏の受験者数は2019年に初めて4万人を超え、それ以降、4万人台が続いています。こ

の受験者数を同じく首都圏の1都3県の公立小学校6年生の在籍者数で割った受験率は、2023年から15%台で推移しています。つまり、公立小学校の6年生の7人に1人が中学受験をしていることになり、小6生の在籍者数が変わらない2028年まではこうした傾向が続くと思われます。

高まる難関校志向 入試問題は難化傾向に

中学受験熱が高まる中、特に受験者が増えているのが、高校教育費の実質無償化の影響を大きく受けた中堅下位校、そして高い大学進学実績を誇る難関校といわれるグループです。

偏差値65以上の難関校の2月1日午前の受験者数は、3年前と比べて30%増加と急伸しています（森上教育研究所調べ）。教育内容の充実により進学実績を伸ばす学校自体が増えていることもありますが、受験者の難関校志向が高まっていることがうかがえます。

また、近年の中学受験をめぐる動きの特徴として、特定の分野に焦点を当てたコース設定があります。特に関心が高いのが、医学分野と国際分野です。一般コースとは別枠で、大学の医学部進学や、グローバルに活躍できる国際人材の育成を掲げたコースが人気を集めています。



森上 展安氏

もりがみ のぶやす/早稲田大学卒。学習塾を経営後、1988年に森上教育研究所を設立。中高一貫校をはじめ、中等教育全般に関する調査・研究、コンサルティングを行うほか、保護者を対象に「わが子が伸びる親の『技』研究会」（東京出版刊「中学への算数」執筆者・望月俊明先生、宮本哲也先生などが出演）を主催している。

灘中学校

松田景人

◆ 1. 今年の灘中入試の傾向

制限時間は2日間とも60分、問題数は第1日が小問形式11題、第2日が大問形式5題でした。受験者平均点が98.6点（前年比-16.6点）、合格者平均点が123.8点（前年比-22.5点）と昨年度よりもかなり難度が上がりました。過去最高難度だった2019年度入試（受験者平均点83.0点）に次ぐ高難度の入試となりました。志願者数（693名）が昨年度よりも50名減少し、合格者数（282名）が昨年度よりも30名増加したことで、実質倍率は2.43倍と昨年度の2.91倍よりも低下しました。テストの内容としては、昨年度と同様に中間の難度の問題が多いセットでした。また、例年であれば2日目の5題の中に図形の問題が2題含まれているのですが、今年は1題（平面図形）のみで、立体図形は出題されませんでした。平均点が下がった要因としては、基礎点にあたる易しい問題が少ないこと、全体的に難度が高いこと、近年の中では最も作業の量が多く、計算力や作業力が例年以上に必要なことなどが挙げられるでしょう。近年の流れとはやや異なる性質の入試となりましたが、結局は様々な力が高水準で必要であることに変わりはありません。全国から受験生が集まり、日本一厳しいとも言われる灘中入試に挑まれた受験生の皆さんに、心から敬意を表します。

◆ 2. 今年の注目の2題

第1日⑩（立体図形）と第2日③（場合の数）を取りあげます。展開図や、数の性質を題材とした場合の数の問題は以前から多く出題されており、どちらも経験値で大きく点差がつきます。前者は立体のイメージ力、後者は場合分けの仕方や正確に作業をする力などがが必要です。本質を理解し、数多く経験を積んでいきましょう。

第1日⑩

図1のように長方形の紙があり、点Eは辺AD上に、点Fは辺BC上にあります。図2のように直線BE、直線DFを折り目として紙を直角に谷折りし、折った後の紙を直線BEと平行な矢印の方向から見ると図3のように見えます。ただし、図3には直角の印を2ヶ所つけています。

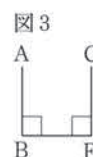
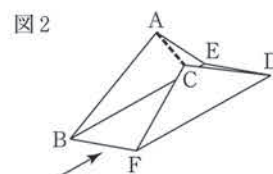
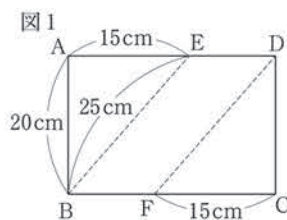
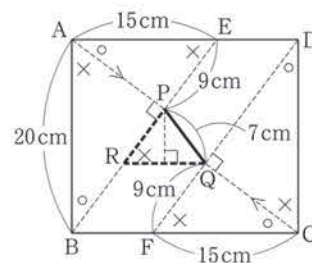


図2の2点A、Cを直線で結ぶと、ACの長さは7cmです。このとき、図1の長方形ABCDの辺BCの長さは□cmです。

〔解説〕 上から見たとき、点A、点Cは右図の点P、点Qの位置にそれぞれ移動します。直角三角形ABEの3辺の長さの比は3:4:5なので、



$$PE; 15 \times \frac{3}{5} = 9(\text{cm}), BP; 20 \times \frac{4}{5} = 16(\text{cm})$$

QからBFに平行な線を引き、BEとの交点をRとすると、 $PR = 16 - 9 = 7(\text{cm})$ となり、三角形PRQは $PR = PQ$ の二等辺三角形です。PからRQに垂直な線を引き、直角三角形ABEと相似な直角三角形ができるので、

2027年版

「難関中学受験」がわかる本

LBook
ラブック
[2026年8月号]
Vol.5

【表紙・本文デザイン】

アルピレオ、TOILO

【撮影】

ウメサワミユキ／白井裕介／知久聡史／中野和志

【取材・執筆】

上村康／内多千春／大山弘子／永岡亮／橋本友紀／
堀木三紀／盛田栄一

【企画・取材・構成・執筆・編集】

cubix

【広告協力】

広真アド

2026年7月16日 発行・発売
通巻5号

発行 東京出版教育ラボ

発売 東京出版
〒150-0012
東京都渋谷区広尾3-12-7
電話 03-3407-3387

発行人 黒木憲太郎

印刷・製本 日経印刷
Printed in Japan

本書の無断複写・複製（コピー等）は著作権上の例外を除き、禁じられています。
購入者以外の第三者による電子データ化および電子書籍化は、私的利用を含め一切認められておりません。
本書に関するお問い合わせ、ご連絡は下記にて承ります。
<https://www.tokyo-s.jp>

この度は『「難関中学受験」がわかる本』を手にとってくださり、誠にありがとうございます。

さて、かつて私も中学受験を経験した身であり、受験勉強を始めた頃から合格発表までの道のりは、今でも色濃く記憶に残っております。そして近年、自身の子どもも中学受験を経験し、それもまた大きな思い出となりました。子どもと保護者、両方の立場で受験を経験した私が感じるのは、中学受験は親子で共に闘う家族の一大イベントである、ということです。子どもは子どもなりに、親には気付けないようなさまざまなことで悩み、懸命に闘っています。また親は親で、子どもの知り得ないところで、より良い結果を願いながら奮闘しています。道中で行き詰まったときなど、親子でぶつかるようなこともあるかと思いますが、そんなときは、互いの立場と努力を再認識し、今一度、一緒に目指す方向の照準を合わせ直してください。そうすることで、それまで以上に親子の理解が深まり、この一大イベントに対する解像度も高まることでしょう。

受験、こと難関校を目指すとなると、その道のりは

決して平坦ではなく、それなりに厳しいものとなります。しかし、親子それぞれが抱える課題に対し、互いに支え合いながら一つひとつ丁寧クリアし、着実に歩みを進めていくことで、遥か遠くにそびえ立っていた大きな山も、気付いたときには越えている——そんな展開が期待できるようになります。

先にも述べたとおり、中学受験は家族の一大イベントです。保護者の負担が大きい分、高校・大学受験とはまた違ったドラマが生まれることも少なくありません。志望校を目指す中で、親子それぞれに果たすべき役割があり、その過程にはそれぞれの喜びや葛藤があります。それら一つひとつがドラマとなり、親と子、それぞれのドラマがうまく重なり合って一つの物語となったとき、素晴らしい結果が生まれるのではないのでしょうか。

親子のドラマが、より輝かしく感動的なものとなるよう、この本が少しでもそのお役に立てることを心より願っております。

東京出版 代表取締役社長 黒木憲太郎